

記者発表資料

平成18年 4月17日
九州地方整備局

一般競争入札及び総合評価落札方式の拡大について

～ 6,000万円以上の全ての工事で一般競争入札と総合評価を実施～

九州地方整備局におきましては、昨年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の趣旨を踏まえ、総合評価落札方式の拡大に鋭意努めております。また、昨年7月29日に国土交通省入札談合再発防止対策検討委員会においてまとめられた「入札談合の再発防止対策」におきましても、一般競争の拡大及び総合評価落札方式の拡大が表明されております。

このような背景から、今年度、一般競争入札及び総合評価落札方式について、より一層の拡大を図ることとし、各事務所及び管理所に対して通知しましたので、お知らせします。このことにより、九州地方整備局の発注する年間工事発注量の約8割（金額ベース）が、一般競争入札並びに総合評価落札方式の対象となります。

1 一般競争入札方式の拡大

以下の工事を対象とする。

平成18年度上半期

- (1) 予定価格が2億円以上の全ての工事。
- (2) 予定価格が1億円以上2億円未満の工事発注件数の50%以上の工事。

平成18年度下半期から

- (1) 予定価格が6,000万円以上の全ての工事。
- (2) 予定価格が6,000万円未満の工事についても積極的に試行。

2 総合評価落札方式の拡大

以下の工事を対象とする。

平成18年度上半期

- (1) 予定価格が1億円以上の全ての工事。
- (2) 予定価格が1億円未満の工事発注件数の10%以上の工事。

平成18年度下半期から

- (1) 予定価格が6,000万円以上の全ての工事。
- (2) 予定価格が6,000万円未満の工事についても積極的に試行する。

<問い合わせ先>

国土交通省九州地方整備局

総務部 契約課 課長補佐 三嶋 日出始（内線2513）

企画部 技術管理課 課長補佐 田浦 峰星（内線3313）

TEL 092-471-6331（代表）

（直通）092-476-3509（契約課）

092-476-3546（技術管理課）